

ワーケーション・コレクティブインパクト2022 (WCI2022)

鳥取県

テーマ：Web3.0時代のデジタル関係人口の創出

地域課題の設定について

現状

- ・人口最少県の鳥取県では、移住施策に力を入れているもののここ25年で人口が1割以上減少するなど、地域の活力維持が深刻な課題。
- ・県では、関係人口に特化した組織を置き、コロナ禍突入と共に施策のオンライン化やオフラインとの組み合わせを進めると共に、関係人口のメンバーシップ制度を創設（現在約1,800名）するなど関係人口拡大の手法を開拓している。

課題

- ・県内ワーケーション拠点数はここ2年で拡大し、コロナ禍においても関係人口と地域コーディネーターを中心としたプロジェクトが数多く生まれているものの、イノベーターやアーリーアダプターを主要プレイヤーとし、オンライン・オフラインの融合（OMO（Online Merges with Offline））にて運営されているケースが多く、都市部からの物理的な距離に捉われずより広がりのある形態が求められている。

地域課題解決に向けた今回のプログラムの位置付け

- ・企業人材が場所や業種に捉われず関わる事が可能なWeb3.0時代に、ブロックチェーン技術の活用を基盤とするNFT（非代替性トークン）やメタバース等のコンテンツ利用も視野にいれ、都市部企業と鳥取との関わり創出の可能性を探る。
- ・DAO（Decentralized Autonomous Organization・分散型自律組織）等の関わり方を含めたデジタル関係人口拡大の可能性について検討する。
- ・鳥取における都市部・地域の枠を超えたコラボレーションや協業・共創につなげる。

今後の取組（体制）

- ・Web3.0時代の鳥取における都市部・地域の枠を超えた協業・共創を県内の多様な主体と共に進めることで、新たな形の関係人口を創出し、もって県内の地域活性化や地域課題解決を推進する。

（体制）県、WAJ加入市町村、県内各ワーケーション拠点、とっとりワーケーションネットワーク協議会、麒麟のまち観光局等

（参考）貴団体において、デジタル田園都市国家構想推進交付金、地域課題解決のためのスマートシティ推進事業、地域新MaaS創出推進事業など、国等のモデル事業を実施（予定含む）している場合は記載願います。

デジタル田園都市国家構想推進交付金充当事業（スマート農業社会実装加速化総合支援事業、スマート林業実践事業、GIGAスクール実践拡大事業、デジタル化時代の知の拠点づくり事業、未来を拓くとっとり学力向上プロジェクト、とっとりデジタル田園都市推進事業（「鳥取県立バリアフリー美術館」創設事業））

ワーケーション・コレクティブインパクト2022 (WCI2022)

鳥取県

テーマ：Web3.0時代のデジタル関係人口の創出

日程：2022年11月16日（水）～11月18日（金）（予定）

※全行程のうち、少なくとも20%はテレワーク可能な時間とする。

場所：鳥取県鳥取市、大山町、境港市（予定）



Day 1

- ・基調講演（①ワーケーション、②Web3.0について）
- ・事例発表（鳥取砂丘月面化プロジェクト）
- ・砂丘を眺めながらテレワーク（SAND BOX TOTTORI【鳥取市】）
（夜・ワークショップ）拡張現実（AR）技術を活用したコンテンツ体験等（今後調整）

Day 2

- ・事例発表①②③（距離を超えたつながり）
- ・ワークショップ
- ・日本海を眺めながらテレワーク（TORICO【大山町】）

Day 3

- ・グループごとのアウトプット
- ・講評



Day1 鳥取市

【日程（変更の可能性有り）】

・ 基調講演

① ワークーションについて（松下慶太氏（関西大学 社会学部教授））

② Web3.0時代の企業・企業人材の可能性について

（佐藤拓哉氏（アローサル・テクノロジー株式会社 代表取締役））

・ 事例発表【鳥取砂丘月面化プロジェクト】（田中 克明氏（（株） amulapo代表取締役））

（今後調整）

・ ワークーション施設紹介（宇佐美 孝太氏（SAND BOX TOTTORI代表））

・ 砂丘を眺めながらテレワーク（SAND BOX TOTTORI【鳥取市】）

（夜）

（ワークショップ） 拡張現実（AR）技術を活用したコンテンツ体験等（今後調整）



Day2 大山町

【日程（変更の可能性有り）】

・ 集合、移動（鳥取市～大山町）

・ 日本海を眺めながらテレワーク（TORICO【大山町】）

・ 事例発表（距離を超えたつながり）

① ワークーション施設紹介（貝本正紀氏（TORICO代表））、都市部とのつながりについて

② オンライン関係人口未来ラボについて（岡本圭司氏（北栄町副町長））

③ 鳥取とのつながりについて（伊藤 俊徳氏（Work design Lab.））

・ ワークショップ



Day3 境港市

【日程（変更の可能性有り）】

- ・ 集合、移動（大山町地域～境港市）
- ・ ワークーション施設紹介（大塚史隆氏（サインインコワーキングオフィス））
- ・ グループごとのアウトプット
- ・ 講評

松下慶太氏（関西大学 社会学部教授）

佐藤拓哉氏（アローサル・テクノロジー株式会社 代表取締役）

- ・ 解散

